

現代に適応した幼稚園づくり



統合幼稚園計画について



統合幼稚園建設予定地周辺

会で協議を行ってきた。次年度以降基本設計、実施設計を行い、建設する予定となっている。

議員

新しい幼稚園が開園するのはいつになるか。

教育部長

29年度に基本設計を予定している。その後実施設計、建設が31年となると、開園は32年度当初になると考えている。

議員

西部幼稚園の進捗状況は。

教育部長

現段階で計画はないが、東部と大きな格差が出ないよう検討を進めていきたい。

議員

西部は総合運動公園隣接地になるのか。

教育部長

総合体育館北側に以前取得した幼稚園用地があるが、公共施設の利用計画の中で検討していきたいと考えている。

議員

西部の幼稚園も無理をして使っている状況にある。早くやっていただけるよう要望する。市長の考えは。

市長

保護者等の声をいただきながら計画的に進めていきたい。



免許返納者への支援は？

高齢者ドライバーの運転免許自主返納について

議員

交通事故の死者数は年々減少傾向にある一方、65歳以上の高齢者が占める割合が高くなっており、近年では加害者になるケースも増えている。そのような中、運転免許証自主返納制度が制定され、自治体によっては、返納者に対し新たなサービスや特典を与え、積極的に返納を促す取り組みも行っている。運転免許自主返納者に対する常総市独自の特典などの対策や考え方は。

市民生活部長

現在、独自の特典対策はないが、今後自主返納促進に向けた何らかの取り組みを行っていく必要があると考えている。

議員

常総市で移動手段といえば車がほとんどで、運転免許がなくなるということは市民の足がなくなるということである。自主返納者に対する公共交通の対策は。

市民生活部長

公共交通利用時の補助を含め、

さまざまな支援策について考えていきたい。

議員

コミュニティバス、乗合交通などを今後充実させていく考えはあるか。

企画部長

社会状況を全体的に考慮しなければならぬのですぐに結論は出ないが、検討しないということではないので、ご理解いただきたい。

議員

自主返納者に対する当市のビジョンは。

市民生活部長

近隣自治体の対策等を参考にしながら、自主返納の促進が図れるよう取り組んでいきたいと考えている。



遠藤 正信 議員

大澤 清 議員